

実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* (No.71)
「学校に履いていくボトム（春物・夏物）」に関する調査結果

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学生を対象に、「学校に履いていくボトム（春物・夏物）」について写真観察を実施しました。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計学科（担当：竹内光悦）」、「経営学（担当：篠崎香織）」、「マーケティング（担当：斉藤明）」の3つの分野のゼミ生を中心に組織され、実践女子大学生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を科学する研究会です。

※実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* とは、写真観察を行い、実態を考察した調査レポートです。

総括

学校に履いてくるボトムについて、写真観察を行ったところ、A面のアンケート調査結果の通り、長いボトムの割合が圧倒的に多かった。A面ではわからなかった色や柄、素材に注目して分析を進めた。色については、寒色のボトムが多く、その中でも黒のボトムを履いている人が多かった。柄については無地のほう圧倒的に多かった。素材についてデニムとシフォンが多かった。シフォン系のボトムは、スカートに多く見られた。

調査結果のポイント

- (1) 色について（暖色・寒色）
- (2) 柄について（無地・花柄・その他）
- (3) 素材について（デニム・シフォン・その他）

調査概要

- ・調査対象：実践女子大学
- ・調査方法：
- ・調査期間：2018年6月18日～2018年6月25日
- ・調査場所：実践女子大学渋谷キャンパス
- ・回答者の属性：実践女子大学生

本件調査担当

実践『ペルソナ』研究会
3年 富田絵里香

西尾優花
西川綾香
袴田千咲紀

写真

(1) 色

色について、暖色・寒色という視点で観察していくと、寒色のほうが多く見られた。暖色では、さまざまな色に合わせやすい白やオフホワイト、ベージュが多く、寒色では圧倒的に黒が多かった。

【暖色】



【寒色】



(2) 柄

柄についてみていくと無地のボトムを履いている人が多かった。また、柄のあるボトムでは、花柄やチェックのスカートやワイドパンツが多く見られた。

【無地】





【花柄】



【チェック】



【その他の柄】



(3) 素材

素材については、デニムとシフォンが圧倒的に多かった。調査期間が6月後半であったためか、薄眼の色のデニムが多く見られた。また、涼しげのあるシフォン生地のスカーートを履いている人も多くいた。

【デニム】



【シフォン】

